



日永貴章 議員

下水道料金改正に伴う対応は

質問

9月議会でも審議されている「下水道料金」の改定について、その目的は。

また、最終的には市全体で、下水道料金を統一していくのか。

質問

今回の改正で、人数割から従量制(水道の使用量換算)に変更となるが、農業など水道は使用するが、下水は使用しない場合の対応は。

上下水道部長

申告制で対応したい。事前に申し出をしてもらい、調査を行い対応する。なお、農業に対する特別換算は他市町村では行っていないが、行っていきたい。

質問

利用者に対する周知の方法は。

上下水道部長

回覧で周知していきたい。また、各組合にも再度周知していきたい。

上下水道部長
今回は、各区域単位の料金統一。
今後、5年ごとに料金などについて妥当性を検証し、時期を見計らって市全体の料金統一を行っていききたい。



防災に対する方向性は

質問

「東日本大震災」発生後から半年、防災について変わったことは。

総務部長

具体的には、3階建て以上の民間施設の応援協定に向けて、取り組んでいる。

人事部門の強化では、自衛官OBの採用を決定した。

また、ゼロメートル表示板の設置を進めていきたい。これらを含めて、今後の予

質問

防災事業には、多くの財源が必要であるが、考え方は。

企画部長

防災事業にかける費用は限りない。

限りある予算の中で、緊急性・有効性を検証しながら進めていきたい。

